

広がる未来へ

*たはらエコ・ガーデンシティ構想

60

●田原市エコエネルギー導入等補助金制度のご紹介

環境にやさしい太陽光発電システムを設置される方や低公害車を購入された市民の方・市内事業所に対して、補助金制度がありますのでご利用ください。

なお、補助要綱や補助金額（太陽光発電のみ）などが平成22年度と変わりましたので、ご注意ください。

平成23年度エコエネルギー導入等補助金制度

補助施設等	補助額	申請時期	他の補助
太陽光発電 (住宅用・事業用)	上限24万円 (6万円/kW)	工事着手前 (2週間程度前)	国 (住宅用)
低公害車 (個人用・事業用)	上限5万円 (車両本体価格の5%)	新車登録・支払完了後 30日以内	県 (事業用)

- 市税などの滞納がある場合は、補助金を受けることができません。
- たはらエコチャレンジ宣言の登録が必要となります。
- 平成23年度中に設置や購入が完了するものが対象となります。
- 申請書類は、本人または家族の方が、直接エコエ推進室に提出してください。
- 予算がなくなり次第、受付を終了します。

◆太陽光発電システム

作られた電気はご家庭で利用し、余った場合は電力会社に売電できます。平成23年度に設置した場合の買い取り価格(住宅用)は42円/kWhで、10年間固定です。設置費用は1kWあたり平均60万円程度です。



◆低公害車

ハイブリッド自動車や電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車対象です。



◆補助要綱や申請様式は、市ホームページからダウンロードできます。詳細はお問い合わせください。

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人1331人・事業所62か所(3月末現在)

▼エコエ推進室

☎23局7401 FAX23局0180



省資源とリサイクル

36

もやせるごみは、収集された後、田原リサイクルセンター「炭生館」へ搬入されます。今回は、もやせるごみについて、お知らせします。

もやせるごみから炭ができます

炭生館へ搬入されたもやせるごみは、蒸し焼きにされ、炭に生まれ変わります。できた炭は、保温剤などとして使用されます。

炭生館は、自由に見学することができます。詳しくは、炭生館ホームページをご覧ください。

炭生館 <http://www.gsi-tanseikan.co.jp>

もやせるごみを減量しよう

もやせるごみで大きな割合を占めるのが、紙布類です。その中には、牛乳パック・チラシ・包装紙・菓子箱など、資源として再生可能なものが含まれています。資源として出せるものは、分別してリサイクルしましょう。

もやせるごみの出し方は?

- 生ごみは、水をよく切る
- もやすときに使用する燃料が少なくなります
- 長いひも状のものは、30cm以内に切る
- 長いままで、機械にからまり故障の原因になります
- 金属などの異物を混ぜない
- 機械が破損し、故障の原因になります



ごみの分け方・出し方パンフレットを確認し、分別にご協力ください。



清掃管理課
☎23局3538
FAX23局0180

ゴミゴミとリサイクルレンジャー

